

中2 女子

初めて会った人がいて、少しどきどきした。しゃべるのも少しどきどきして、話しかけるのが少しむずかしい。明日は飛行機に乗ったり、ホストファミリーに会ったり、てんてこまい。がんばりたい。このノートには、不安ばかりでなく、楽しいことやうれしいことがいっぱい書けるようにしたい。今日のホテルがすごく良くて、「いづ」といっしょなのがうれしい。つかれたけど、楽しかった。カナダに行くメンバーは良い人ばかりで、おもしろかった。明日はホストファミリーに会うから、笑顔を忘れずに会いたい。そして、まずはリビングにいるのをがんばろう。明日もいい日になるといいな。

中2 女子

今日は、初めてカナダに行く人と顔を合わせてのオリエンテーション。みんな年上できんちょうした。でもみんな優しく、ゲームやニックネームを考えたりするのが、とても楽しかった。成田空港で、日本円からカナダドルにする時に、日本円のお札は紙だけど、カナダドルは紙じゃなくてプラスチックで、びっくりした。だから、火事の時とか焼けないのかなと思った。それだったらとてもいいのになと思った。明日は、ついにカナダへ。不安なことがたくさんあるけど、今は楽しみな気持ちでいっぱい。今日はもう寝て、明日はホストファミリーに会うから、しっかり休もうと思う。明日も元気ががんばろう！

中2 女子

カナダドルは、日本みたいに紙じゃなくて、ペラペラで、びっくりした。今日はオリエンテーションがあった。めっちゃ楽しみじゃけど、英語が話せるか不安。英語の歌は、かなりむずかしい！ダンスは、けっこう覚えた。自己紹介は、いろいろな人と会話できて楽しかったし、友だちもできた♡

中2 女子

今日はねむいまま新幹線に乗った。新幹線の中は、ドキドキとワクワクで興奮していた。東京駅につくと、シンガポールに行く人や一緒にカナダに行く高校生とはじめて会って、ワクワクやドキドキがもっとました。そして、引率リーダーとはじめてあって、「これからカナダに行くんだー。」と実感がわいた。明日からはカナダでいっぱい思い出を作りたい。

中2 女子

全員が初めてそろった!!どんな人かなあ〜って思ってたけど、個性あふれる人たちだった。一番年上のララはしっかりしてそうだった。その次にリリはとってもオシャレでかわいくて、フレンドリーだった。レイチェルは超個性的でみんなをいろんな場面で笑わせてくれた。あとはいづ!!年上にも年下にも仲良さそうにしている、すごいなと思った。明日からは同級生だけでなく、他の人ともしゃべったりしたいなあ〜。夜ごはん、超おいしかった。いよいよ、明日からホームステイ。ホストファミリーはどんな人かな?ごはんはおいしいかな?明日が楽しみ!!

中3 男子

今日は、色々なことが新鮮な1日であった。1人で飛行機。今までは親の付き添いで搭乗していたの

で、「もし乗り間違えていたらどうしよう」という思いが心の中を駆け巡り、とても不安な面持ちであった。次に、一緒にカナダ研修へ行く人たちと合流。様々なオリエンテーションを通して、人同士の壁が砕け、仲良くなったのは本当に嬉しい。特に衝撃的だったのは、「1人1人が自分の好きなこととニックネームを言う」というものである。まさか初対面にて自らの渾名を披露するなどということは夢にも思わなかったが、いざ渾名同士で呼び合ってみると、意外に親しみやすく、すぐに打ちとけることができた。今これを執筆中なのだが、明日からのことが本当に楽しみで仕方がない。仲間というものを得た僕は、催行のコンディションでカナダ研修を迎えようとしている。もしこれをPDFで見ている君が仲間を作ることについて不安であれば、それは杞憂というものだ。Don't worry!

高2 女子

今日はじめてカナダに行くメンバーと会ったけど、最初から、けっこう仲良くなれておどろいた。高2の同じ年の子がいなかったから、最初は不安だったけど、Liliが年近いから安心した。ホストファミリーとうまくやっていけるかなー。楽しそうな想像と辛そうな想像、どっちもできる。。。ホストファミリーは小さい子どもが3人だから一緒にあそべたらいいな。今はまだ10時だけど、もう眠いです。明日は飛行機！長旅だかららかな格好でいこう！

7月30日(日)

2日目

中2 女子

1日が長すぎて、眠たい。1日24時間が1日42時間くらいになった。でも、カナダはけっこうきれいで、物が大きくておもしろい。ホストファミリーと会うまで長くなったけれど、ホストファミリーは優しい人だった。

中2 女子

今日は1日のほとんどを飛行機の中で過ごしていたから、平地にいてもふわふわした感じで、不思議な感じだった。バンクーバー空港で食べたハンバーガーはやっぱりデカくて、セットで買ったけど全部は食べきれなかった。明日はいよいよ学校。テストが緊張するけど、ガンバル!!

中2 女子

今日は、初めて飛行機に乗った。ジェットコースターが苦手な離陸するとき、とてもドキドキした。最初はとてもこわかったけど、だんだんゆれもこわくなくなった。機内食を食べた。(カレーライスなど)とてもおいしかった。映画もデスクノートなどを見てとても楽しかった。そして、9時間の長いフライトが始まった。映画「キングコング」「ボス・ベイビー」2本と音楽をいっぱい聞いた。その間に機内食2回がでた。機内食の1回目はビーフにして、とてもおいしかった。2回目のオムレツは私の口に合わなかった。ホストファミリーに早く会いたい。

中2 女子

時差が16時間で、1日が40時間。ご飯食べる時間と寝る時間がぐちゃぐちゃでなんかおかしくなりそう。やっと到着!!優しいお父さんとお母さん。森の中にあったけど、庭がライトアップされててきれいだった。一緒にホームステイしているみくちゃんと協力してなんとか答えた!!明日は学校。がんばろっ。

7月31日(月)

3日目

中2 女子

今日は、初めての学校、初めてのホストファミリーで初めてだらけだった。学校は全部英語で難しかったけど、日本人の子もいて、その子と仲良くなれてよかった。午後からは学校の近くをまわった。おもしろい場所とか、写真をとりたいなと思った場所がたくさんあったけど、カメラの充電切れてとれなかったのが残念だった。初めてホストファミリーに会った。ホストファミリーがめっちゃ優しくてうれしかった！明日、学校1人で行けるか不安だけど、がんばる！！

中2 女子

ホストファミリーの家に着いた。思っていたより、すごく大きかった！！自分の部屋もあったし、なずなちゃんの部屋もあった！ベッドも2人用ですごく大きかったけー、どこで寝ようか迷った。時差ボケがやばくて、今日の昼めっちゃねむかった。朝ごはんはパンケーキで、チョコチップが入っていて、カナダのメープルシロップをかけて食べた。めっちゃおいしかった☺ レベル分けテストは、あんまりできんかったけど、面接は楽しかった。昼ごはんはサンドウィッチ、リンゴ、ミカンジュース、おかしでめっちゃおいしかったけど多かった…！ダウンタウンツアーはめっちゃきれいな所とか通って、アイスを食べた。アイスはめっちゃ牛乳の味で、甘くて、濃厚だった。建物は全部きれいで、チャイナタウンも、めっちゃ楽しかった！帰ったらお母さんがジュースを出してくれた。うまかった。夜ごはんはパスタだった。がんばって全部食べた。

中3 男子

実質8月1日だがそれでもいい。僕はいい。ただ書く。長旅の疲れと睡眠不足とでへとへとだったが、シャワーを浴びたりスーツケースの中身を展開したりしているうちに、3時を回ってしまったのだ。日光を全身に浴びると目の覚めるような心地がした。学者の言っていることもあながち嘘ではなかったのである。さてその次に日本人の待ち合わせ場所へ行ったのだが、来ない。誰も来ない。何分経っても来ない。もう駄目かと諦めたその矢先、1人の姿が垣間見えた。友達を見ると安心するのは人の本能であろうか？そしてテストなるものを受けた。出来は良かったような気がする。昼食はハンバーガーとジンジャーエール、チョコバーといういかにも外国風のランチであった。そして帰るとホストマザーから少し休憩を取っていいわよと言われた。寝ていいよと言われて寝ない者はあるまい。そのままベッドに直行し、横になった——そして、気が付けば午前3時になっていたのである。1回も起きなかったというのも驚きだが、シャワーも歯磨きもこの日記も、ましてや夕食も取らずに寝てしまったというショックを今身にひしひしと感じている。只今4時22分也。後の祭りとはこのことである。どうしようもないのでもう寝ようと思う。おやすみ。

8月1日(火)

4日目

中2 女子

優しさ。昼ごはんが多いと伝えてみたら、サンドウィッチが半分になった。今日も夕食後はリビングにいた。その時に何か聞かれたけれどよくわからなかった。通学してみて分かったが、カナダはとても人に優しいと思う。バスに乗っている時に車いすの人が乗ってきて入口のところの段差がなくなったり、高齢の方が乗ったり降りたりする時に運転手さんがお手伝いしていたりした。また、道がわからなくて聞いたら、優しく教えてくれた。カナダのそういうところを自分もこういう高齢の方や障

害を持っている方に優しくしたり、人に道などを聞かれたら教えてあげたりしたい。

中2 女子

今日は、学校の行き帰りが1人で不安だったけど、行きはバスの運転手さんに教えてもらったり、帰りはララとレイチェルといっしょだったから安心だった。バスに1人で乗った時に思ったことは、カナダはとっても人には優しい!!横断歩道がない道でもわたろうとすると、車は止まってくれるし、困った時でも助けてくれて、本当にすばらしい国だと思った。学校はめっちゃ楽しかった。クラス分けがあつて、スペインと中国と同じクラスだった。教室では英語しか使っちゃいけないから分からない時大変だった。でも、ゲームとかしてコミュニケーションがとれて、とっても楽しかった。明日も学校楽しみ!!

中2 女子

今日は朝ごはんのパンをホストファザーが作ってくれた。外国の料理はとても量が多いから、「I'm full」といって残した。日本の食文化とのちがいにすごくおどろいている。学校では高校生1人と中学生6人の日本人と同じ教室(クラス)になった。「他にはどんな人が同じクラスになってどんなクラスになるだろう」と思ってドキドキした。外国人はとてもフレンドリーでとても楽しかった。

中2 女子

授業開始!!メキシコ人のリチーっていうおもしろい子がいた。おどかしてきたり、「コンニチワ」って言うので立てやらせようとしたり。でも、イングリッシュオンリーだから、その子がうで立てやらされてた(笑)あつ、そうそう、英語以外のことばもしゃべったらうでたて10回っていうのは語学学校ならではのなと思った。あと、10時になったらおやつタイムっていうのもおどろいた!!しかも、学校を出て買いに行く。今日の夜ご飯は「きのう日本食をつくってくれたから」って言ってカナダの料理を出してくれた!!おいしかった!!眠くて眠くて大変だ!!おやすみ〜。

中3 女子

洗濯機の使い方が分かった。アンジューにおしえてもらった。新しいクラスは楽しい。けど、やっぱり何言っているのかわからない所がある。いろいろな国の人とかかかわれるのはうれしい。

高1 女子

今日はクラスわけがあつたよ!!多分一番下のクラスかな(笑)でも、みんなとすぐなかよくなれたからよかった。はやく学校に行きたいな!さいしょあまり仲良くなれなかつた5人組とも仲良くなれてよかった。皆がふつうにはなしかけてくれるからうれしい♡よるごはんは、Host fatherが作ってくれたハンバーガー。めっちゃおいしかったけど、おなかパンパンになった。その後はデザートにブドウたべた。Host motherがミーティングからかえったらポップコーンを作ってくれるっていつてたけど、ねむたくてねた。すごくこうかいした(笑)

8月2日(水)

5日目

中2 女子

家に帰ってご飯を食べた。冷たいポテトサラダがすごく新鮮だった。午後7:30か8:00くらいにJasさんの家族が来た。その前にJasさんに折り紙を折ってあげていて、その後も引き続き折っていたの

で、Jasさんの家族が興味を持っていた。なので、つるの折り方を教えてあげた。折るのを教えるのは難しかったけど、簡単な単語をいったり、手伝ったりすると、わかってもらえた。うれしかった。そして、上手にできたので、作ったのをあげた。老人ホームもこういう感じで教えてあげれば、大丈夫そう。だんだん慣れてきて、今日はあまり眠くなかった。Jasさんとも話せた。明日も1日ががんばりたい。

中2 女子

お父さんと話したら、顔は怖めじゃけど、めっちゃ優しかった!!今日の夜は、Host motherの兄弟が来て、めっちゃ人数がおった。10人くらい…66。みんなめっちゃフレンドリーで楽しかった。みんなにおりがみでつるを折ったり、紙ふうせんをして遊んだ。みんなよろこんでくれて、うれしかった!!

中2 女子

今日は、朝ごはんがパンケーキで朝からいっぱい食べた。学校に行くと、ほぼほぼみんなあつまっていて、おくれたかと思った。いつも一番のレイチェルが、ねぼうしてギリギリきたときいて、すぐにおどろいた。みんな元気に「グッドモーニング」や、リィチーという子は「こんにちは」とあいさつしてくれた。とてもきもちよかった♡授業はきのうのBINGOの答え合わせと、昨日の自己紹介のつづきとフルーツバスケットっぽいのをやった。とても楽しかった。昼からのアクティビティはリリカ&ユアともいっしょにアクティビティをした。はじめてのアクティビティメンバーでとても楽しかった。放課後はホストマザーとスーパーマーケットにいった夕食の買い物などした。「〇〇いる？」ときかれて「Yes」とこたえたら買ってくれた。とても優しいママだ。今日の夕食は、チキンナゲット、ハッシュドポテト、フライドポテトでとてもおなかがくるしかった。夕食後はドライブにつれていって来て、とても楽しかった。

中2 女子

授業2日目!!リチー最高!!リチーはゆいちゃんのが大好き!!授業中、いっぱいゆいちゃんに投げキッスしてた。しかも、「Yが最初につく単語言ってください。」って言われたら、「ユイ」って言ってた。超積極的!!あと、メキシコ人はジェントルマン、毎回、ドア持ってくれるし、ある子がバインダー落としたら、近くなくてもすぐに近くに行行って、拾ってあげてた!!日本人とは違う優しさだな〜って思った。

中3 男子

やはり昨日のプール遊泳が祟った。朝ホストスチューデントから名前を呼ばれるので起きてみると、時刻は午前7時40分。遅刻するには十分な時間だった。慌てて朝食をかきこみ、準備をして家を出た。ホストスチューデントのトニーがスマートフォンを見せてくれるので、なにかと思ってみると「03:22」。どうやら次のバスが来る時間を示しているようだった。よもや間に合うまいとは思いながらも、一応は走った。無事に開始数分前に着き、何とか授業を受けることができた。ホストスチューデントのマイケルと一緒にいるから安心できる。内容は2つの真実を述べて、1つの嘘をつき、どれが嘘かを当てるゲーム。昨日の絵の続き、その発表というものであった。緊張していたが、無事に発表できたようだ。今日のアクティビティは、バザーに向けてのポスター作りと関係づくりゲームのよ

うなものとの2つだったが、僕は正直に言うとなあれで関係が作れたとはあまり思えない。1人2人の人間が皆を統率しているだけにしか思えてならないのだ。その後、金曜日のお披露目に向けて体操、歌、ダンスの練習をした。結構良い出来でホッとした。それが終わって家に帰り、「もう今日のようなことは繰り返さないぞ」という信念のもと、「私はプールにはいかないつもりです。私はプールへ行くと、疲れて眠たくなります。」(参考書の例文じゃないよ。)という旨のことをホストファザーとホストチューデントの2人に伝えた。そして安心して休憩を取ろうとしてベッドに横になったのだが、これがいけなかった。起きてみると夜の11時20分。歯磨きも日記もつけていない。そして今、日付が変わる直前になってこれをつけているのである。どうやら僕は、「一度ベッドの上に横になると、何があろうとも寝てしまう」才能をっているらしい。のび太じゃあるまいし、と言う人もいるかもしれないが、実際にそうなのだ。はてさて、どうしたものだろうか。どうやって「寝落ち」を防止すればよいのだろうか？

高2 女子

授業もけっこうなれてきた。英語が通じたり、理解できると楽しい。メキシコ人は積極的に参加して、すごいと思った。お昼の時は、同じクラスのメキシコ人が友達をつれて、話しかけてくれた。日本語を少し教えた。みんなフレンドリーだった。名前が難しくて覚えられない…。今日のアクティビティはポスター、ゲーム。折り紙練習しなくちゃ。明日はもっと英語を話したい。

8月3日(木)

6日目

中2 女子

今日は朝ごはんはトーストにたまごをのっけて食べた。たまごの中にねぎが入っていて、とてもおとどいた(スクランブルエッグ)。学校に行くと、昨日、明日に帰国するといっていたリィチーがいて「どうのこと？」と思った(笑)クラスメイトが増えていた。台湾人。ウサギのゲームでは、最初やり方が分からなかったけど、やっているうちにやり方が分かった。他の国の人も仲良くなれるゲームでとても楽しかった。アクティビティは30分間ぐらいのFree Timeがあってアイスを買った。外国のアイスの大きさにおどろきをおぼせなかった。家に帰る途中でファザーを迎えに行き、家に帰った後、ファザーをおろして、祭りっぽいところに行った。

高2 女子

帰り道(バスをおりてからの)に、バレンティナの友達が前を歩いているのを見た。いつもなら、何もしないで歩いていると思うけど、今日は思いきって話しかけてみた。少し緊張した。けど、覚えてくれたっぽくて、話をしながら帰った。楽しかった。その人の名前はケリー。ケリーに話しかけたことで、バレンティナとの話題ができたし、良かった。何かアクションを起こすと、それがきっかけで、何か起こるんだな—と思った。カナダに来てるだけで、英語を話さないとうまくならないと思うから、しゃべれるようになるために、授業に参加したり、人と会話したいと思った。ホストファミリーのロティスとジェリックとも、もう少しコミュニケーションとろうと思う。

中2 女子

今日はリィチーとダニエラと中国人との最後の授業だった。最後まで仲良く接してくれたことにとっても感謝したい。日本のおみやげをわたしたら、リィチーはメキシコのガムをくれた。ダニエラは「Thank you very much」といつてくれた。とてもうれしかった。日本の文化紹介のじゅんぴのとき、「very cute」「beautiful」などのほめ言葉をいつてくれて、すごく上に立ったみたいなきもちになった(笑)。歌、エクササイズ、三太郎音頭をやった。盛り上がりきれなかったから、もっと盛り上げたい。家に帰ると、しゅくだいをして、夜ごはんを食べた。ハンバーガーでとても×2おいしかった。ハンバーガーのビーフはBBQ用の焼くやつで焼いた(外で)。ビックリ。8:00頃からハイキングに行った。シカやうさぎがすごく近くでみれて良かった。

中3 男子

今日は悲しいことだらけであった。1つ目、先生との別れ、授業の最後の話によれば、どうやら来週からはほかのクラスに移ってしまうらしいのだ。その名をデイビッドといい、とても明るく、面白い、優しい(他の語彙が思いつかない)人だったので、とても寂しい。2つ目、クラスメイトとの別れ。全ての中国人とほとんどのメキシコ人が離れることになった。同じアジア人である中国人には結構親近感を抱いていたので、とても悲しい。3つ目、ホストチューデントとの別れ。これが一番悲しい。同じアジア人であるため親しみやすく、1人とはクラスも一緒であったのに…。それにしても滞在期間が短すぎるので、訳を聞くと、日本人より以前にもうカナダに着いていたらしく、バンクーバー、トロントと各地を転々としているとのこと。どおりで短いわけだが、短いながらも親密な関係を築けていたのでとても悲しい。これを書いていたら悲しみと同時に眠気が襲ってきた。ここを書き終えたら寝よう。おやすみ。

中2 女子

今日は9時まで寝てしまった…。でも、朝ごはんは作ってくれた♡昼ごはんは、PIZZAだった。すんごくうまかった☺今日は早く家を出て、shoppingをした!友達にも買えたし、弟にも買えた!ちょっと安心だけど、お土産を買う人は他にもたくさんおる…。今日のお花は、とってもきれいだったし、花火もサイコーだった。でも、日本の花火が一番きれい♡夜ごはんにはチョコランチがほしいって言ったけど通じなかった…。もう1回言ってみよー♡海に入れないうって言ったら、「明日は寒いから、見るだけだから大丈夫」って言われた。よかったー。時間たつの早いなあー。明日、すごく楽しみ!山と海、いいものづくしだ!shoppingも行くとか言ってたような気がする!!

中3 男子

今日は変則的な日だった。まず6:00に起きて、2人を見送った。中国語のガイドブックとバンド、通貨のウォンをプレゼントとして貰った。その後、朝食のシリアルを食べ、ベッドへ。そのまま12時まで寝て、昼食をとった。韓国の麺とスープがとても美味であった。肌にも良さそう。2:30に家を出て、GVへ向かい、バスに乗ってブッチャートガーデンへ行った。自然をそのまま体現したような場

所で、とても美しかった。一面緑だったので目にも良かった。5ドルのアイスクリームを買ったのだが、外見は1個しか乗せられておらず、損をした気分だったが、中身がぎっしりで、結構得だった。レジャーシートの代わりにブランケットを敷いて、色々遊び、誰かの提案で土産屋に行くことになり、母親のためのリップクリームのようなものを買った。気に入ってくれると嬉しいのだが。戻ってそうこうするうちに花火が始まった。日本のものとは様々な点で異なっており、見ていて楽しかった。それが終わり、園を出たのだが、とにかく人が多い。迷ってしまうのではないかと心配してしまった。無事にバスに乗れてホストファミリーとも会え、今(0:03) こうして日記を書いている。人との出会いに感謝。

8月6日(日)

9日目

中2 女子

ショッピングとビーチに行った。いちごのにおいのハンドクリームを買った。見た目にもおいもすごく良かった。ビーチに行って、砂で山を作ったり、写真を撮ったりした。海のおいが気持ち良かった。帰ってから昼ごはんを作った。3:00 と結構遅かったけど、おいしかった。フライドポテトとミートボールと三角形のパリパリしたものだった。ミートボールの味が予想と違って、ジューシーでタマネギなども入っていた。三角のパリパリした、中に具の入ったものが、ケチャップをつけるとおいしかった。昼ごはんのあとに、『ミニオン』を見た。『ミニオン』は英語で見たけど、ほとんどミニオンが話してて、英語が少ないし、絵だけでもおもしろかった。『ミニオン』が終わってから、Nikhitaさんの誕生日プレゼントをひさと作った。Nikhitaさんに好きな色を聞いて、その色で名前を書いたりした。ごはんの前にひさが持ってきていたあやとりをリビングでしようとしたら、Safnamさんが興味を持ってきて、みんなでした。英語で指の名前とか言えなくて大変だったけど、いっしょにしたり、手伝ったりしたらできた。とても楽しかった。夕ごはんもおいしかった。たまたまか私達に配りよしてくれたのかは分からないけど、いつもより多く食べた。カナダの生活に慣れてきて、暮らしやすくなってきた。明日は山に行く予定。楽しみ。

中2 女子

今日は、9時30分に起きた(笑)。昨日は、12時過ぎに寝たから、よくなむれた！今日は、山&海&買い物に行った。山はmotherと車で頂上まで行って、景色をながめた。すんごくきれいだった♡海はめっちゃ寒かったけど、きれいだった！なずなちゃんと砂浜で遊べた♪shoppingはスーパーに連れて行ってくれるのかと思ったら、昨日のお迎えに来てくれたトイザラスの所だった。Yuiちゃんと会った！お菓子とかは買えなかったけど、ハンドクリームは買えた！行ったのが1時くらいで、帰ったのが3時だった！いろいろ早くて、帰ったらちょー暇だったから、リビングで映画観て、あやとりをmotherと娘さんに教えた！たのしかったー！今日のごはん、全部うまかった♡

朝…シリアル&パンケーキ&ジュース

昼…ミートボール&ポテトのパイ&ポテト&ジュース

夜…チキン&クリームパスタ&ポテトサラダ&ジュース

8月7日(月)

10日目

中2 女子

今日は朝起きてキッチンに行くと、JasさんやSafnamさんが料理をしていた。油で揚げたり、オ

ーブンで焼いたり、キッチンがフル回転だった。山に持って行くのかと思ったら、朝ごはんだった。ベーコンカリカリで、スクランブルエッグがてんこもりにあった。おいしかった。山には車で行った。山の頂上まで行くと、とてもきれいだった。火事あったから、けむりで遠くまで見えなかったけど、空気がきれいで家々がとても小さくて絶景だった。ショッピングはいろいろ行った。まず、百均っぽい安いお店に行った。Safnamさんがたくさん買っていた。次にマックに行った。ソフトクリームを買ってくれた。次にモールっぽい所に行った。ソフトクリームを持ったままJasさんがお店の中に入って行ったのがびっくりした。良いおみやげをみつけて買おうとしたら、Safnamさんがいっしょに買ってくれた。ふとっばらだと思った。その後、スーパーマーケットに行った。行ってわかったのが、おみやげに配れそうな小さく小分けになっているものは、とても少ない。日本のだがしのように、小さくて安いものはないということだった。小分けのたくさん入っているチョコバーっぽいのを買った。帰ってから、少し時間が経って、Jasさんの家族の家に行った。大きくて大富豪の家みたいだった。外に庭と池があって、Nikhitaさんが『も』を取っていた。やってみただけ難しかった。Jasさんのお母さんっぽい人が、バスケットをやっていたら出てきて、いっしょにJasさんの他の家族の家に行った。行く時に手伝っての的なことを言われたけど、しゃべってることがよく分からなくて、身振り手振りでやってみてできた。

中2 女子

今日も、9時30分に起きて、朝ごはんを食べた。朝ごはんが、パン&ベーコン&ウィンナー&スクランブルエッグ&ハッシュドポテトで、めっちゃうまかった😊。昼ごはんは、ポテト、ミートボール&パイでそれもおいしかった！3時くらいに山に車でfatherとmotherと行った。歩いたのは5分位で、頂上まで行った。(車でけっこう上まで登った。)めっちゃきれいで、写真もいっぱいとった♡次にマックでアイスをmotherに買ってもらって、お土産のクッキーもmotherが買ってくれた♡あとはグミとチョコは自分で買った！マックのアイスは日本のやつとぜんぜん違うから食べてみて!!かえってリンゴを丸かじりした。うまし！その後、motherの兄弟の家に行った。その家の庭に日本の池があってびっくりした👁️。めっちゃきれいだった。今日はいろんな所のスーパーマーケットに3回くらい行かせてくれた。楽しかったー！

高2 喜連川 羅々佳

今日は休日。午後はOlincaとあそんだ。初めて外国の友達ができ、遊ぶまで仲良くなった。うれしい。Olincaは日本が好きで、日本にいつかきたいらしい。その時はあいにいこうと思う。ホームステイしたかったらうちに来てね！って言ったら喜んでた。チョコもらった。洋服もかしてくれた。すごく優しくていい子だなと思った。日本語じゃない言葉でコミュニケーションとって、本当に不思議な感じだった。日本に帰るのがさびしいと、本当に思った1日でした。

8月8日(火)

11日目

高1 女子

司会はかなりプレッシャーっていうのが伝わってくるよ(泣) 助けてリーダー(泣) でもがんばる♡ほのかこうみえても老人だいすき♡楽しみ♡今日の夜ごはんはメッチャおいしかった♡いっつもおいしいけど、今日は特に！Momとfatherがミーティングの間、イエで1人でmovieみた♡おもしろか

った♡

高2 女子

今日の授業はとても大変だった。英語で議論するのはとてもむずかしくだまってしまった…。単語をもっと知らなければいけないと思った。残りの日にちを数えるとすごく悲しくなる。後悔しないように、授業とか友達と話したりしたいと思う。放課後はとても充実してた。4人でショッピング、家に帰ってからは、ご飯→子どもたちと部屋で折り紙！折り紙きについてくれたみたい。夜行性の子どもで 11:30 ぐらいまで一緒にあそんだ。だからねむい。めっちゃ楽しかった！

8月9日(水)

12日目

中2 女子

今日、アクティビティで行ったお城は「本当に住んでたの？」ってくらいキレイだった。実物じゃないのかな？たくさん部屋があって、迷いそう。お城にあるピアノでアメちゃんが引き語りしてて、とっても上手だった！思わず動画とっちゃった！私は全然ピアノ弾けないし歌も上手くないから、うらやましい。お城の後にいったガーデンはお花はキレイだったけど、虫がめっちゃいたから、それがちょっとイヤだった。政府の建物は入れるのかと思ったら、閉まってて入れなくて残念。でも、しばみみたいな所で日なたぼっこしたのは気持ち良かった。家に帰ったら、犬のイージーがヘアカットしてて、初め違う犬かと思った。モフモフあった毛が全然なくて、でもとってもカワイイ。晩ご飯はカナディアンフードを出してくれた。ポテトとコーンとお肉の上にチーズをのけて焼いたやつ。とってもおいしかった。カナダの食べ物をたくさん出してくれるから、たくさん知れる。デザートにはマザーがケーキをつくったのをしてくれた。庭でなったナッツを入れたパウンドケーキだった。すごくおいしそうだったけど、おなかいっぱいだったから明日食べることにした。週末はドライブしてくれるって行って、とっても楽しみ。

高1 女子

あともう少しで、カナダ生活が…。おわっちゃう。。。かなしすぎる。。帰りたくないよ。Hugo も、もうあえないかも!!カナダの皆にもあえない。もしかしたら、リーダーにも(泣)それはおいといて、きょうの放課後の講演すごかった!!たくさん、しぜんとふれあえた♡はちがたくさんいた。やばすぎね!!それもおいといて、ロージンホーム、ドキドキ・ワクワク!!でもがんばるぞ!!おうえんヨロシク♡

8月10日(木)

13日目

中2 女子

明日の『タレントショー』っていうものの、みせものを考えた。折り紙にした。どうやったら楽しんでもらえるかたくさん考えた。午後は老人ホームで日本文化紹介だった。老人ホームがホテルみたいで、とてもきれいだった。歌やおどりをした。その後、書道をした。おじいさん、おばあさんの名前をあて字で書いてあげたり、好きな物を書いてあげたりした。おじいさん、おばあさんとたくさん話せてたのしかった。帰ってから、お礼の手紙を書いた。Dear~をどうかけばいいか分からなかったけど、なんとか書けた。明日は学校最後の日だし、『タレントショー』があるからがんばりたい。

中2 女子

今日の午後の老人ホームでの文化紹介、めっちゃ良かった✧ みんな体操は踊ってくれなかったけど、歌はうたってくれた♡習字の時は、何の字を書いているのか、説明しづらいけど、おじいちゃんとかおばあちゃんの言葉はゆっくりで、ほとんど意味が分かったから、1人で説明することができた。みんな喜んでくれたし、最後にはおばあちゃんが私にハグとほっぺたにチューをしてくれた!!笑 みんなによるこんでもらえてうれしかったあー♪

中2 女子

今日は、食パンだった。たまごにいつものケチャップ。とてもおいしかった。バスに乗って学校に行き、今日の授業は何かなあ〜と思っていたら、明日のショーの練習で、とても楽しかった。アクティビティは「老人ホーム」での文化紹介で学校でやった時よりも盛り上がり良かった。歌も今まで一番声が出ていてすごく良いと思った。老人ホーム行きのバスで車いすの人がおりる時、スロープが出てビックリした。福祉の町というだけあるなあ〜と思った。今日の夜も祭っぽいところに行った。娘さん2人と孫2人と一緒に行った。フィッシュ&チップスはすごく並んでいて、マザーがフィッシュ&チップスのお店まで連れていってくれて、買って、家でみんなで食べてとてもおいしかった。

中3 男子

6:00に起床。洗顔、着替えを経て、7:00に朝食。老人ホームに持っていくための折り紙を折り、7:57のバスに乗り登校。…と連ねるように書いても面白くないのでちゃんとした文章で書く。いつものように、日本人の女性が数名乗りこんできた。今朝は心なしか寒いような気がした。GVの前に行くと、メキシコ人の団体がいた。こちらを向いて微笑んでくれたので、フレンドリーであることを改めて思い知らされた。部屋に行き、授業を受けた。内容は○×ゲームのようなもの、もし外国人が3日泊まることになった時の観光スケジュール作り、指示されたものの写真撮影であった。明日はいよいよ出し物を披露するタレントショーである。折り紙と一緒に折る予定なのだが、果たして新聞紙は足りるのだろうか。今日のアクティビティは老人ホーム訪問であった。歌とダンスはそれ程盛り上がりなかった。何故であろうか。やはり初めて聴く曲を歌ったり踊ったりするのは難しいのであろうか。それと対照的に、書道と折り紙の方は相当な盛り上がりであった。自分の担当は、名前を漢字に当てて書くことだったが、書く度に感謝の言葉を言ってくれるあたり本当に優しいのだなと思った。折り紙の方も上手に折れていた。日本の老人ホームとの違いに驚いた。まるでホテルのような造りなのである。ビリヤード台はあり、カフェのような場所もあり、造園もあり、、、数えだすとキリがない。とにかく、日本のそれとはまるで違っていた。交流後のクッキーも美味であった。ココアはバンホーテンのものを使用したのだろうか。老後カナダで過ごすのも1つの手かもしれない。

高2 女子

今日あそんだのは、Didiです。とっても優しい人です。外国の人と友達になると、文化の違いなどがわかって勉強になります。日本語を勉強したいらしく、何個か教えました。午後のアクティビティはとても心が温まった。やっぱりつるを一緒におるのはむずかしい。老人ホームはホテルっぽくてびっくりした。日本の文化を教えるのもおもしろいと思った。楽しんでくれたみたいでよかった。午前の授業で、今日は町に出て写真をとってくるミッションやった。その写真も思い出になるし、楽しかった。明日で授業最後…さびしいなホストファミリーと過ごす時間も少ないけど楽しみたい。

中2 女子

今日は『タレントショー』があった。折り紙をひろうした。その後、卒業式があった。Nuria やサッキーと写真を撮ったり、連絡先を交換したりした。今日が最後だと思うと悲しかった。午後は、動物園に行った。やぎなどを触ってみた。初めてだった。年が若い方が毛が柔らかいことがわかった。放課後、おみやげをたくさん買った。帰って、Thank you カードを完成させた。まあまあの出来だった。

あと2日、たくさんホストファミリーと話して、楽しみたい。

明日はお城に行くらしい。この前とは違うお城だから、楽しみ。残り2日、大切に過ごしたい。たまに、帰って山ほどの宿題があることを思い出すと、気が重くなるけど、楽しむぞ！

中2 女子

今日は最後の学校。でも、朝は授業じゃなくて、発表の練習だった。発表は緊張した。授業中に急に言われたことだから、小さな感じだと思ってたけど、けっこうちゃんとした所で人数もけっこういて、びっくりした。でも、その時に、いっぱい写真が撮れて良かった。もうクラスの人と先生と会えないのがさびしい。2週間はやすぎ!!午後のアクティビティも楽しかった。あんなにいろんな動物とふれ合ったのは初めてで、すごく楽しかった。特に、クジャクをあんなに近くで見たことがなかったから、びっくりした。どの動物も近づいても逃げないから、近くで写真をとることができた。ヤギとはいっぱい写真をとった。すごくおとなしいからたくさん触った。でも、座っているとヤギがリュックのヒモを食べてきたから、めっちゃ逃げた。近づきたいけど、大きいヤギはヒモを食べられちゃうから、あんまりさわらないようにした。明日は、ショッピング。最後のお買い物。でも、スーツケースをはかったら20kgあったから、あんまり買えない。日曜日のマウンテンも楽しみ!!

中2 女子

学校についたらショーの練習をした。10時になったらホテルに行って、ショーが始まった。反応は良いか悪いかわからなかったけど、楽しめたから良かったんじゃないかな。ショーが終わったら、みんなとお別れ。別れて悲しいよね…。「Kaede see you」って言ってくれた子、仲良くしてくれた子、本当にありがとう。

中3 男子

今日のことはある四字熟語で表せる。一会者定離。今日は最後の授業日なので、早めに朝食をとって登校した。まだ人数がまばらだったので、しばらく待ち、その後部屋へ。授業中に貼られた付箋に書かれている名前を当てるゲームと、歌を聴いて歌詞を埋めるゲームを行った後、本日の目玉のタレントショーが始まった。皆の芸は本当にすばらしいものばかりであった。ダンスに始まり、立体パズルを20秒で解くもの、カナダのホッケーソングを歌うもの、棒を曲に合わせて手で回すもの（これが一番拍手喝采が上がった。）等々…。日本人は折り紙と習字を披露した。僕はかぶとと一緒に折りたい人と折るというものをしたかったのだが、いまいち良く折れなかったようだ…ただし場は盛り上がったので良かったのだが。タレントショー終了後、様々な人と別れの挨拶を交わしたり、連絡先を交換したり、写真を撮ったりした。やはり別れは辛いものである。日本に住んでいるのならまだしも、外国に住んでいるのだから、恐らくもう会えないだろう。最後のアクティビティは動物との触れ合いであった。ヤギがとても可愛く、しばらくそこに居座っていた。GVに戻り、スタッフと別れた後、以前から気になっていた店

でソフトクリームを食べた。値段の割にかなり大きく得をした気分になったが、味は外国、甘かった。家に帰って夕食を取り、観光に出掛けた。フィッシャーマンズワープと海辺に行った。そして、家に帰り、チキンラーメンのミニサイズを振る舞った。懐かしい味で美味だった。そして今 (10:52) 眠たい目をこすりながらペンを取っている。土日も有意義なものにしなければ。

高1 女子

最後の学校。GV ではたくさんの出会いがあったし、不安なこと楽しいこと、悲しいこと、たくさんあった。でも、全部がよい体験でした。今でも泣きそうなくらい楽しかった。このメンバーのまま後1年くらいはいたかった。でも、出会いがあれば別れもあるって友達も言っていた。本当にそのとおりで思った。別れはすごくつらいです。本当に。でも又いつか皆と会える日があることを信じよう♡まえをむいて進もう♡がんばるぞ!!

高2 女子

カナダ生活、すごく楽しかった。”zoo”やぎがかわいかった。そのあとはオリンカとモールであそんだ。2階建てバスにのった。メキシコの友達とお別れの時はすごく悲しかった。いつかは会えるかもしれないけど、簡単に自分の都合で会えるわけじゃないから、本当に悲しい。離れてる所にすんでるし、時差もあるから、そういうので関係がとだえちゃうのもやだなーと思う。でも友達になれてよかった。

2週間前の自分と変わったかは分からないけど、成長できてたらいいと思う。

8月12日(土)

15日目

中2 女子

今日はダウンタウンでショッピングの予定だったけど、すごく眠たかったし、帰る準備をした。入れていくと、けっこうパンパンになって、重さをはかると 20kg だったから、ちょっと危ない。準備が終わったら、すごく睡魔におそわれたからねた。起きると 6時だった！リビングに行くと、ファザーとマザーがプレゼントくれた！カナダの国旗のTシャツと帽子。あとおかしも！めっちゃうれしい。私の家族にも買って来てて、ロジャースのチョコだった！本当に優しいホストファミリーで良かった！ぜんぜんお礼も返せてないし、もっとカナダにいたい！あしたはラスト1日だから、悲しい。ホストファミリーとマウンテンが最後の思い出。明日が楽しみ。

中2 女子

今日はカヤックとピクニックだった。朝ごはんはと昼ごはんがいっしょだった (みんな起きるのがおそかった。ww)。ごはんを食べた後、どこかの湖に行った。初めてのカヤックは楽しかったけど、とてもこわくて、2回乗ったらヤメタ👊。落ちそうで落ちないかんじがこわかった。楓ちゃんが乗っている間、ずっとおかしを食べていた。カヤックとピクニックがおわって買い物して帰ろうと車に戻ったら、お父さんが車のカギをさしたまま車から降りていて、車が開かない状態になった。ハプニング 6 個目 (笑)。お父さんは1人で残って、娘さんの車に5人乗って、買い物に行った。今日の夕食はハンバーガーだったので、ハンバーガーの具材やケーキなどを買った。家についてもおとうさんがいない。ちょっと後ぐらいに帰って来た。お父さんにも日本の習字をみてもらいたかったから、家族全員の名前をかいた。すると、とてもよろこんでくれた。楓ちゃんが日本からもってきたけん玉、紙ふうせんもわたして、自分達の部屋でできなくて、「お手本にならんぞ〜 (笑) (笑)」とっていて、マザー、ファザーにみせると

きは、一発で成功した。ビックリした。ハンバーガーを食べて、ケーキを食べるとき、とてもあまくておなかがしにそうになった。ケーキを食べているとき、「これはふとるわ」と改めて思った。明日が最後の日だから、いっぱいマザーやファザーとしゃべりたい。

中2 女子

カナダの土日の朝はゆっくりめ。ご飯も 11 時ぐらいに朝ご飯とお昼ご飯みたいな感じ。まだマザーの孫がいるんだけど、お昼の 1 時になっても起きてなかった。いつまででも寝れるって最高!!お昼からはカヤックをしに行った!!カヌーはしたことがあったけど、カヤックは初めて。乗るしゅんかんはグラグラしてこわかった。途中から思ったんだけど、こわいって思うからグラグラする。できるって思っていた方が意外とできた!!途中、流木にはさまって脱出不能に。本当にどうしようかとおもったけど、マザーの娘さんが助けてくれて脱出できた!!できたと思ったら、今度は草むらにつっこんじやった!!でもこんどは自分で脱出した!!だんだん楽しくなって、おわるときにはまったくこわさがなかった!!

家に帰ったら夕ご飯にハンバーガー食べて、ケーキも食べた!!めちやくちやあまい!!ケーキにアイスのつけるから余計にあまかった。あと 1 日、エンジョイするゾー!!

8月13日(日)

16日目

中2 女子

最終日。だけど、どこにも行かず家。でも、ショッピングモールに行った。お金をたくさん使おうと思ったけど、そんなに使わなかった。サンキューレターとカードとプレゼントを渡した。とても喜んでくれた。『いい子たち』的なことを言われた。たくさん『ありがとう』を言った。プレゼントで辞書をあげたら、『これを見て E メールを送る』と言ってくれた。プレゼントをあげた後、井原市を紹介した。山に囲まれているから、『山があるからビクトリアみたい。』と言われた。最後の日が一番交流できた。後悔することは、たぶん無い。明日、ちゃんとお別れして帰るぞ!ビクトリアは結構いい町で、大好きになった。

中2 女子

今日は 8 時に起きて、朝ごはんたべた。後、ナズナとウォーキングして、昼ごはんたべて、「お金がたくさん余っているから、買い物に行きたい!」って言うてみたら、モールにつれて行ってくれた!けっこう買ったけど、金へらず…。スーツケースの重さをお父さんにはかかってもらったら 20.7kg だった!!なんかへったぞ!?習字とかいろいろホストマザーにあげたら、明日の飛行機で食べるチョコのお菓子とか、ナッツクランチをくれた!!しかも 7 個くらい!&カナダのちょーかわいいぬいぐるみとカナダのくつ下ももらった♥ぬいぐるみはナズナとペア!!鹿でちょっとデカメで、かわいすぎた♥夜ごはんもカレー味の骨付きチキンとマッシュポテト&クリームパスタで、一番大好きなメニューだった!!もおお別れだ…☺

中3 女子

今日で最後だなーと思いながらもぜんぜん準備が進まない。帰りたくない。このままカナダに住もうかな? (笑) 住まなくていいから、せめて冬休みか春休み、また来たいなー!!ものすごく勉強したら、親も許してくれるかな?!でも、すごくお金かかるからなー。今日で、ひろことも最後だな。さみしー。ロニーと会いたかった。夜はいつもどおり、クリス、アンジュ、ロバートと TV 見た。そのあと、全

員にハグしてねた！

中3 男子

今は午後 11 時 25 分。今から最後の「これ」を書こうと思う。そう、今日は「last day」、すなわちホームステイ最後の日なのだ。今までの楽しいことが終わってしまう日。夏休みが終わってしまう最後の日などとは全く違う別格の日。。例を挙げればキリがない。まずは、今日あったことの報告からといこう。朝 6 時に目を覚ましたが、7 時半まで布団の中にいた。その後朝食をとり、バスでダウンタウンへ出向き、同じホストスチューデントと一緒に土産物を買った。恐らく、今までで一番多額の金を一度に支払った気がする。家に帰り、昼食。5 時まで荷造りやホストスチューデントとトランプ等をして、暇潰しを行い、中華料理店で夕食をとった。しかしながら、ここの店はあまり美味でない上に高く、ビューッフェ形式でありながらも、あまり食すことができなかった。正直、日本の家の近くのものの方が美味であったので、その旨をホストファザーに伝えると、「もちろん。」流石は寛容性に定評のある方である。その後海辺まで車で行き、写真をいくつも撮った。海にせり出している渡り場のようなものを見た時は、あんなに大きい物がよくも海上に立つものだなあと感心した。その後ビクトリア空港へ行き、スターボックスでホットチョコレートを飲んだ。ココアのような感じであった。家へ帰り、ちょっとした日本文化紹介を行った。内容は、ファミリーの名前を漢字で習字を用いて書くもの、折り紙を折るものであった。蕎麦も振る舞う予定であったが、ホストファザーが眠いと言って先にベッドに向かったので、ホストスチューデントと 2 人で食べた。毛筆で書いた名前は特に気に入られ、額を買ってきてそれに入れて飾る、と言ってもらえた。蕎麦も無事に食べ終わり、今 (0:08) これを書き続けている。明日で終わってしまうというのが、本当に惜しい。もう少し長くはられないのだろうか。「ここを去るのが本当に悲しい」——このセリフを今日の内に何回言ったであろうか。恐らく 10 回以上は言っていると思う。それ程にカナダ、ビクトリア、ホストファミリーが恋しいという事なのだ。明日（実質は今日だが）ここを去ってしまうのだという実感が沸かない。親にホームステイをすすめられた時は、よもや自分が夏休みを潰してまで行く筈はあるまいと思っていたが、実際に来てみて初めて、来ることで分かることが沢山あることを学んだ。例えば、もし僕がこのカナダ研修に参加していなければ、メキシコ人があんなにもフレンドリーだとは想像もしなかつただろう。僕はこの研修を通して、チャレンジすることがいかに大切かを学んだ。チャレンジしなければ、何も起きない。結果の善し悪しはともかく、とにかくチャレンジすることこそが、まず初めにすべきことだと思うのだ。このような体験の機会を作ってくれた親をはじめとした、すべての人に感謝。そして、いよいよ今 (12:37) この「日記」というもののろうそくの最後の 1 本が消えようとしている。今までの楽しかったことや嬉しかったこと、辛かったことや悲しかったことを、何も言わずにただ記録し続けてくれてありがとう。これを見返すたびに、「こんな事もあったなあ」と懐かしむのだろう。重ねてありがとう。そして…さようなら。

感想文

中2 女子

私は、カナダのビクトリアに行き、カナダ人がとても優しいことを知りました。

私がバスに乗車していた時に、1 人の手押し車を推したおばあさんが停留所で待っていました。すると、バスは急に乗降口の方に傾き、乗降口からスロープが出てきました。運転手さんはおばあさんがバスに乗るのを手伝っていました。おばあさんが乗ってくると、今度は前の方の席に座っていた乗客の人たちが席を立ち、座席を折りたたんで、おばあさんが手押し車で通れるスペースを作っていました。こ

れを、皆がとてもスムーズにしている、いつもやり慣れていることがわかりました。私は、遠くの席から見ていただけでしたが、胸がジーンと温かくなりました。おばあさんを乗せてあげるために、いろいろな人が当たり前のように動いていました。そして、おばあさんも優しい笑顔になっていました。もし、私が前の席に座っていたら、そんな行動は出来ないと思いました。けれど、カナダの人は、普通にこの行動をとっていました。私もこんなふうにとっさの時に、サッとよい行動がとれるようになりたいと思いました。

私は、別の日にホームステイ先の家までの道がわからなくなりました。ダウンタウンにはバス停が沢山あり、バスもたくさん走っています。間違っただけで違うバスに乗ってしまうと、知らない場所に行ってしまう。と、考えただけでもとても怖くなりました。そこで、英語で人に聞いてみることにしました。初めに、近くのバス停に止まっていたバスの運転手さんに聞いてみることにしました。運転手さんは、白髪で太っていて怖い感じのおばさんに見えました。勇気を出して聞くと、見た目とは違って、バス停への行き方を丁寧に教えてくれました。それでも迷ってしまい、途中で何人かの人にバス停の場所を聞きましました。皆、ちゃんと教えてくれました。やっとバス停に着き、やってきたバスの運転手さんに目的地に着くことができるか聞き、バスに乗りました。席に座って安心したとたん、とても救われた気持ちになりました。

私も、日本で困っている外国の人を見かけたことがあります。しかし、実際に声をかけて教えてあげることができませんでした。なぜなら、「もし、私の英語が相手に伝わらなかったらどうしよう。」とか、いろいろな考えが心の中に浮かんで話しかける勇気がでなかったからです。でも、カナダの人は困っている私達に親切に接してくれました。その時の思いを忘れることなく、もし、日本でも外国の人が困っている人を見かけたら、ちゅうちょすることなく勇気を出して、私から声をかけたいと思いました。

私は、今回カナダに行ったことで、カナダの人の沢山の優しさに触れることができました。そして、沢山笑顔にしてもらいました。人の優しさが笑顔を生みます。周囲の人も笑顔になれます。日本でも、皆が、少しの勇気を出して困っている人がいたら、自分から声掛けや手助けができれば、町が笑顔であふれると思いました。カナダでの経験は、私を少し成長させてくれた旅でした。

中2 女子

私はカナダでのホームステイをして、とても貴重な体験をしました。その思い出を3つに分けて書きます。1つ目は学校です。カナダで知り合った人のほとんどが学校で知り合いました。学校はたくさんのいろいろな国の人達がかよっているの、いろいろな国の人と出会えてとても楽しかったです。特に授業はクラスがいくつかに分かれていて、同じクラスの人とは特に仲良くなれました。授業はプリントとゲームをよくしました。ゲームはどれも初めてのゲームだったけど、他の国の人と仲良くなれたので、とても楽しかったです。言葉はうまく伝わらなくても、いっしょに何かをすると距離が縮まって仲良くなれました。初めは英語で何て話しかけようと思って、なかなか話しかけられなかったけど、1人に話しかけてみると、優しく返してくれたのでその後からは、積極的に話しかけられるようになりました。学校は本当に楽しかったです。でも自分の国の言葉を話すと、うで立てをしなければならないので、少し嫌でした。2つ目はホームステイです。私はどこかに1人でとまるということをしたことがなかったので、初めはとても緊張しました。私は最初に決まっていたホームステイ先が事情があって変わったので、みんなよりは1日遅くホストファミリーに会いました。初日はリーダーのホームステイ先にとまりました。家が変わったことで、2つのホームステイ先にとまれて、逆に良かったなと思いました。ホストファミリーは本当に優しく、私が英語が上手ではないから、ゆっくり話してくれたり、簡単な英語を使って

くれたりしました。長い会話はできなかったけど、たくさん話しかけてきてくれて、とっても楽しかったです。毎日夕食にはカナディアンフードやスイーツをだしてくれて、カナダの食文化に触れることができてよかったです。週末には、山や海に連れて行ってきて、とても楽しかったです。一番不安だったホームステイも、優しいホストファミリーのおかげで安心して過ごすことができました。3つ目はカナダの町についてです。私のカナダに行く前の外国のイメージはそっけないのかなと思っていたけど、カナダは本当に優しい町で、私もたくさんの人達に助けられました。私は学校までバス通学で、初日は学校までの地図は書いてもらったけど、初めての場所を1人だったから、降りる所が分かりませんでした。その時に、運転手さんに地図を見せると教えてくれて、本当に助かりました。このこと以外も、バスにくるまいすやベビーカーや足の悪い人が乗ってくると、誰も言っていないのにみんなさっと席をゆずっていて、本当にすごい町だなと思いました。私もゆずろうと思っても、なかなかできなくて勇気のいることを、カナダの人達じゃ当たり前のようになっている、かっこいい町だなと思いました。誰か1人だけではなくて、みんなができるということは、簡単にはできないことだし、誇らしいことだと思いました。日本はどんなことを誇らしいと思えるのだろうと、日本から離れてカナダの良さも日本の良さも知れたなと思いました。2週間という短い間だったけど、たくさんの人に出会って、たくさんの人に助けられて本当に貴重な体験ができました。出会った人やこの事業に参加させてくれた両親に感謝して、今度はもっと勉強してから、もう一度行きたいなと思いました。

中2 女子

私は今回海外研修交流事業でカナダに参加しました。初めての海外ということもありましたが、カナダにつくまでは約1日くらいかかりとても疲れました。ホームステイ先に行く車内で初めての英語での会話でしたが、思っていた以上に発音もよく早くて少し聞きとりにくかったので不安になったけど、同じ井原の子と一緒に生活だったので2人で協力して少しずつ英語が聞き取れるようになりました。学校ではレベル分けのテストをうけ、クラスに配属になりました。一番下のクラスだったけど、日本語は使用しないという事もあり、英語だけの授業は難しく、ジェスチャーや単語をまじえながらのスタートでした。初日から色々な国の友達がたくさんでき、会話をするだけでも毎日が楽しく、家ではホストのジャスさん家族と英語の映画をみることも、日常で使う英語もあり、とても勉強になりました。ジャスさん家族は4人家族でおねえさんとお兄さんがいて、日本のあやとりやおりがみ、紙ふうせんを通して日本の伝統的な遊びを伝えることもできました。英語で説明するのは難しかったけど一番喜んでくれたのは折り紙でした。食事に関しても不安があったけど、肉食がメインでとてもおいしかったです。ランチも私達の好みを聞いてくれ、毎日かかさず持たせてくれました。休みの日は海や山などのレジャーにつれて行ってきて、何気ない景色も日本と違うだけで、全てが特別なものになりました。学校で参加した老人ホームでは折り紙や習字を通しておじいちゃんやおばあちゃんと交流しました。すごく喜んでくれて、私にも分かりやすくゆっくり話しかけてくれたので、会話もはずむことができ楽しい経験になりました。

研修生活をおくる中でだんだん英語が聞き取れるようになってきた事は自信にもつながりました。今回のカナダでの生活は、はじめて家を離れての海外生活だったのでたくさん不安もあったけど、色々な人のおかげでカナダの生活は短い文には書ききれないくらい素晴らしいものでした。色々な国の人達が一緒に生活をし、色々な文化がある中で、物の考え方、人への接し方もすごく刺激になり、私の視野を広げてくれるものでした。得ることができたのは、ホストファミリーの本当の家族のようなあたたかさや研修先でできた友人との出会いは一生の宝物です。この経験を

ムダにしないように、将来に生かしたいです。

中2 女子

私はこのカナダの研修交流事業に参加したいと思った理由で1つ目は、ビクトリアという町は福祉が充実している事と聞き、学んで帰りたい！と思いました。ビクトリアの福祉は日本と大きくちがいました。1つ目は、トイレに行って手を洗った後、手をかざすと自動で手を拭く紙がでてくることです。手をかざすだけで紙がでてきたら障害者も楽に使えて、とても便利だと思いました。2つ目は、バスに乗って降りるとき、車いすの人のためにスロープを出したりしていて、車いすの人も乗り降りが楽でいいなと思いました。3つ目は、車いすの人がドアを開けるのは困難ですが、ボタン1つでドアが開けるのが楽でいいなと思いました。誰でもそのボタンは押してよくて、みんなが楽でいいと思いました。こういった工夫がされた福祉を日本もとり入れればいい、と思いました。

初めてホストファミリーとマッチングした時は、私達をとてめかんげいしてくれて話しやすそうで楽しそうなファミリーだなと感じました。マッチングした時間がとてもおそくて、その日はあまり話せなかったけど、次の日にいっぱい話したい、と思いました。ホストマザーは学校のスタッフで毎日車で送りむかえをしてくれて、とても優しいマザーでした。ファザーはとても明るくて楽しい家族だなと思いました。日本料理を作るときに、楓さんと一緒に作って、ファミリーに美味しいといわれたときはとてもうれしかったです。マザーに、「料理の中で4番目においしかった。」と言われて、「びみょうだな」「逆に1~3番目きになるわ」と思いました。土・日やBC DAYは、いろんなところにつれていってもらいました。「1週目はショッピングで日本の友達や家族におみやげを買いなさい。」と大きいショッピングセンターにつれていってくれて、とても楽しい買い物ことができました。2週目は、カヤックは初めての体験でとてもこわくてあまりできなかつたけど、日本ではしない体験ができて良かったです。

日本とカナダの食事は全然ちがいで、とても驚きました。日本は米が主食だけどカナダはパンやシリアルが主食ですが、イモ料理がひんぱんに出ました。日本とちがったかんじのごはんが食べれて良かったです。苦手なレーズンが何回もでてきて、「うわっ」と思ったけど苦手こくふくで全部完食できて良かったです。日本にいたら絶対食べないレーズンも食べれるようになって良かったです。

いろんな国の人とコミュニケーションをとることができ連絡先の交換もできました。この研修交流事業に参加させてくれた、お父さん、お母さんに感謝します。ありがとうございました。

中2 女子

私はカナダに行く前、たくさんの不安がありました。特に英語が苦手だったので、「英語がちゃんと通じるかな」という不安が大きかったです。しかし、カナダに行くとそんな不安はすぐにふっとびました。それは、カナダの人たちが親切でとても優しくかったからです。ある日、子どもたちを連れてたお父さんが「ニーハオ」とあいさつをしてくれました。中国人ではないですが、他の国から来ている私にためらうことなく、あいさつをしてくれたその気持ちに私はうれしくなりました。他にもドアを持ってくれたり、バスからおりるとき後のドアからおりるのに運転手さんに「サンキュー」と言ったり、カナダはフレンドリーで優しくて親切な人が多かったです。学校では、様々な国の人たちと友だちになることができました。メキシコ、中国、台湾と様々な国籍の人たちがいました。その中には、他国の文化に興味を持っている人がたくさんいました。「日本語でサンキューはどうやって言うの？」など、日本のことについて質問されることも多くありました。その中で私も「メキシコではハ

ローはどうやって言うの？」などを自分から聞いたりすることでカナダ以外の文化も知ることができました。そして、ホームステイでは私を温かくむかえ入れてくれました。一緒に生活をする上で英語力が高いことが絶対条件だと思っていました。英語で思いをつたえ、聞きとることはとても難しかったのですが、伝わらないときは、できるだけ簡単な英語を使って話してくれたので、英語が苦手な私でも、英語で会話することができました。ホストマザーのつくるご飯はおいしく、ホストファザーはユーモアあふれる人で2週間だけだったけど本当の家族のように仲良くなることができました。最初は不安ばかりのカナダ研修でした。しかし、いざ行ってみると、2週間はあっという間でとても楽しい研修になりました。まったく知らないところに行き、分からないことだらけだからこそ、自分から行動しないとイケない場面がたくさんありました。その中で私は積極的な自分になったから、学校で様々な国の友だちを作ることができたと思います。このカナダ研修は、たくさんの友だちができ、カナダでの家族ができ、困ったときは協力しあったメンバーとのとても大切な思い出を作ることができました。

中3 女子

カナダのビクトリアは、とてもきれいで、楽しい町でした。私のホストファミリーは優しくおもしろい方でした。母は中国人父はカナダ人という家族で、子どもは1人いるらしいですが、私がホームステイしている間は中国のおばあちゃんの家についていたらしいです。同じ歳の人はいませんが、ホストフレンドが5人もいて、とても楽しかったです。毎日、夜はクリス（近所のおじさん）、ロバート（ホストファザー）、アンジェー（ホストフレンド）、といっしょにTVを見ました。意味はわからなかったけど、listeningの練習にもなるし、ただ見ているだけでもおもしろかったです。その時、ずっとリビングにいるのは大切だなと思いました。（私の場合、携帯がこわれてたから。）リビングにいることによって、ホストファミリーやホストフレンドと話す機会が多くなり、とても英語の勉強になりました。また、グローバルビレッジ（学校）でもたくさんの友達をつくることが出来ました。私のクラスは、メキシコ、台湾、中国の人といっしょで、さまざまな国の人とかかわることができました。クラスメイトといっしょに活動するのは楽しかったけど、授業はけっこう苦痛でした…（笑）まず、先生が何をいっているかわからない。だから何をやっているのかわからないというふうに負の連さがおきてしまいました。だけど、それを経験したから、“勉強しなきゃ”という思いが強くなりました。

グローバルビレッジの周りには、ベイセンターなどのお店がたくさんあり、shoppingすることもできました。Shoppingするときはお店の人と話さなければいけないので最初は嫌いやしたが、なれたらとても楽しかったです！このように、カナダホームステイはとてもよい経験になりました。またいきたいです!!

中3 男子

僕は初め、海外にホームステイをすること自体に抵抗があった。以前にも親同伴での海外旅行を経験したことはあったが、グループで行くとはいえ基本的に1人での行動が必要とされるホームステイは不安であり、また「重要な夏休みを無駄にしたくない」と自身の偏った価値観による勝手な決めつけもあって、二の足を踏んでいた。しかし、「案ずるよりも産むが易し」とは良く言ったもので、実際に行って体験することでしか感じ得ない楽しさ、喜び、驚き、その他の感情がそこにはあった。まず気候。これ無しにカナダは語れないと言っていいほどに過ごしやすいものであった。夏場に日本のような猛暑も、纏わりつくような湿気もない。連日の暑さとジメジメした空気に悩まされている日本人

にとってはまるで桃源郷のような世界であることだろう。次に人。カナダにいる人達は皆、優しいのである。ホストファミリーは勿論のこと、学校のクラスメート、レジの店員など、様々な場所でカナダ人の優しさを感じる事ができた。バスに乗る時にも挨拶、商品を買うときも挨拶、である。中でもレジの店員との会話をする時は、日本のようにただ定型文を棒読みするような感じではなく、お客さん1人1人の事を良く考えて、それぞれ別の会話をしているように思えた。授業中、外国の生徒たちは日本の生徒たちに比べ活発で、一緒に授業を受けていて楽しかった。メキシコ人の生徒たちは特に活発で、全体的に「皆が授業に参加している」という感じだった。日本もこれを見習ってほしいものである。また、驚いたのは食事である。朝食はチキン！昼食はハンバーガーとチョコバー！夕食にはポークチョップ！いかにも欧米風な食事であったが、時々白米や味噌汁、春巻きが出るにあたり、こちらの国の料事情について幾分か知っているようであった。ここまで書いて見て分かることなのだが、自分がいかに一歩も踏み出せない臆病者であったかと改めて実感する。おそらくその一歩を踏み出せていなければ、今回のような素晴らしい体験、そして出会いは無かったであろうし、日本という狭い視野にとらわれ、世界に目を向けることすら無かったであろう。この研修を通して僕は、「一歩を踏み出すことの大切さ」を学んだ。僕をこの体験に導いてくれた親をはじめとする全ての人に感謝。

高1 女子

初めてのホームステイで、すごく緊張と怖いといった気持ちがいっぱいありました。ですが、思っていたよりも楽しくてカナダの方々はみんな親切で日本に帰りたくない！ってすごく思いました。

ホストファミリーも本当の子供のように接してくれて、一緒にハイキングしたり、ピクニックに行ったり、沢山楽しい思い出をつくってくれました。

グローバルビレッジでは、沢山の国から来た人達がいて沢山友達ができました。

みんな国も言葉もちがうのにうまくコミュニケーションをとればこんなにも仲良くなれるんだなって思いました。

とにかく今回のホームステイでは、すごく良い体験をさせてもらったなあと思っています。英語や海外に前よりずっと興味がわいてきました。

又機会があれば行きたいです。

ありがとうございました。

高2 女子

私は去年の夏から、英語に触れるためにホームステイをしたいと思っていました。

今年の夏カナダに行けることになり、申し込みをした時はとてもウキウキしていました。しかし、空港ではカナダでの生活に不安しかありませんでした。ホストファミリーに会う直前は緊張と不安で心臓が口から飛び出しそうでした。でも、優しくお母さんが迎えてくれました。その後、部屋に案内してくれ、その日は疲れて寝ました。

次の日からいよいよ語学学校に通います。バスに乗るのも、学校の生徒も、聞こえてくる言葉も、当たり前だけど日本と全く違うので新鮮でドキドキしていました。

次の日は、授業のクラス分け発表がありました。なんと、私のクラスには日本人がいませんでした。カナダに来る前は、クラスは日本人がいない方が英語が上達する、と思っていましたが、実際一人ぼっちでクラスに入るのは、とても不安でした。授業初日は、授業を受けるというより、時間が早く経

ってほしいという気持ちで過ごしていました。授業後、日本の友達と会った時はすごく安心しました。その日の夜、日本人に頼ることのできない私のクラスは、英語を学ぶのに最適な環境だと気づきました。英語を喋れるようになりたかったので、授業に積極的に参加しようと思うようになりました。3日目くらいでだんだん慣れてきました。慣れてきたころから、メキシコのクラスメートが話しかけてくれて、スペイン語、日本語を教えあったり、好きな音楽、映画の話をして、国際交流しました。その日から昼休みに会うと話をするようになり、遊びに行くまで仲良くなることができました。新しいメキシコの友達と一緒に過ごしている時は、とても不思議な気持ちでした。お互いの母国語でない、英語でコミュニケーションを取っていたからです。私たちが英語を学んでいなければ今、話すことができないんだと思うと、英語を少しでも学んでおいて良かったと思いました。その時、もっと相手の言いたいことを正確に理解したい、自分の言いたいことを正確に伝えたい、と思いました。もっと自分の英語をパワーアップさせたいとも思いました。

その後、何度か他国の友達とビーチ、公園、ショッピングモールに遊びにいきました。とっても新鮮で楽しかったです。友達と過ごす時間を楽しめました。

ホストファミリーと過ごす時間も楽しかったです。私のホストファミリーのお父さんとお母さんは、ユーモア溢れる人たちでいつも家族を笑顔でいっぱいにしていました。休みの日にはショッピングモールに連れて行ってくれました。3人の子供達とは、一緒に折り紙をしたり、ダンスをしたり、鬼ごっこをしたり、本当の兄弟のように過ごしました。私の滞在先には、ホストファミリーの他に、2人のホストチューデントがいました。2人とも私が困った時は、いつもいつも助けてくれました。私のお姉さんのような存在です。この7人と過ごすのはとても楽しく、安心する時間でした。

ビクトリアにはフレンドリーな人が多く、毎日の生活が楽しかったです。

そして、毎日引率リーダーのあゆ姉にはお世話になりました。困った時は、助けてくれ、勇気が出ない時は、一歩踏み出させてくれる言葉をくれました。毎日の日記のコメントで1人じゃないと思え、頑張ることができました。ありがとうございました。本当に感謝しています。

ビクトリアでホストファミリーや新しい友達と過ごす時間が増えるにつれて、帰国するのがなんとも言えない、寂しい気持ちがでてきました。カナダに来る前は、こんな気持ちになるとは思いもしませんでした。たった2週間の生活で、また会いたいと思う、大好きな人たちに出会うことができました。これは私にとって、すごく大きなことです。ビクトリアで出会った人みんなに感謝しています。この2週間は、決して忘れられない素敵な思い出です。ホストファミリー、一緒に日本からきたみんな、私の新しい友達、大好きです、また会いたいです！！